

事業概要【はじまりの島淡路島観光推進プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|--|----------------------------|---|
| 申請者 | 兵庫県ほか3自治体※ | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 105,540千円(35,120千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野(詳細) | 観光分野 |
| 目的(効果) | <ul style="list-style-type: none"> ・自然や歴史に培われた文化、産業、食の魅力・ポテンシャルを引き出すコンテンツの開発および磨き上げ ・淡路島観光戦略会議を設置し、淡路島の観光施策を強力に推進。 ・地方公共団体、民間団体等が密接に連携・強力することによる交流人口の拡大、農林水産業・商工業の振興 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○戦略的な観光推進体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・観光ブランディング及びマーケティングアドバイザーの登用 4,200千円 ・ターゲット層別ならではの情報発信 4,963千円 ○大阪・関西万博等連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博連携事業 7,826千円 ・AWAJI島博の実現に向けた取組の推進 7,150千円 ○ヘルスツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルスツーリズムコンテンツの磨き上げと商品造成 3,080千円 ○「国生みの島」淡路島日本遺産の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発 2,400千円 | | |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①コンテンツ・旅行商品・サービス数(+27件) ②SNS・ホームページアクセス数(+1,300,000件) ③観光客満足度(+3.4%) ④観光入込客数(+3,000千人) | | 実施体制 県が主体となり、企業等に委託するなどにより実施する。連携する市は市事業を実施する。 |

※兵庫県、洲本市、南あわじ市、淡路市の広域連携事業

事業概要【新しい人の流れの創出による地域活性化プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|--|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 339,045千円 (85,134千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | 地方への人の流れ分野 |
| 目的 (効果) | 多自然地域において、地域づくりや経済活動を担う人材の創出・拡大を図るとともに、大学・民間事業者等外部人材等との連携により、地域創生のさらなる推進を図る。合わせて、地方回帰の流れを活かし、移住・定住の推進や二地域居住、関係人口等の新しい人の流れを創出することで、将来にわたり持続する地域づくりを強力に推進する。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○関係人口の創出・拡大に向けた人材プラットフォームを運営し、都市部と多自然地域とのコーディネート・マッチング等の支援を展開 (人件費・活動費) 16,893千円 ○多自然地域の現状と課題を分析し、課題解決の方向性、手法等を共有するツールを作成 (委託料等) 11,010千円 ○地域課題の解決に向けて地域づくりに取り組む地域団体と大学や企業等とのマッチングにより実践する地域づくり活動を支援 (補助金等) 7,705千円 ○年間を通じた雇用を創出することで多自然地域への移住を促進するため、複数の仕事を組み合わせた新たな働き方による安定した雇用の創出に取り組む市町を支援 (補助金等) 2,200千円 | |  <p>地域と企業や大学とのマッチング (トークセッション)</p> |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①都市住民等外部からの交流人口数(事業取組地区) (+129,000人) ②地域創生人材の育成数 (+3,000人) ③都市農村交流拠点の訪問者数 (+15,000人) | 実施体制 | 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |

事業概要【先端技術の活用促進によるひょうごの農畜産業改革プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|--|----------------------------|---|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 463,578千円 (170,546千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | 農林水産分野 |
| 目的 (効果) | <ul style="list-style-type: none"> 生産者の高齢化や担い手不足が深刻化する中、作業の効率化や產品の高品質化、生産力・所得の向上等により持続可能な兵庫県農業の展開を図り、先端技術の導入によるスマート農業の普及・定着を推進。 兵庫県が世界に誇る但馬牛・神戸ビーフの発展と次代への継承のため、ゲノム解析等先端技術を活用し、遺伝的多様性の維持と供給体制の確保に取り組む。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○スマート農業プラットフォームサイトを運営し、産地の課題とスマート農業技術とのマッチングを推進 (委託料等) 3,400千円 ○省力化や高品質化に取り組む農業経営体へのスマート農業機械等の導入支援 (補助金) 70,000千円 ○収益性の高い競争力のある施設園芸農業の確立のため、環境制御ハウスや環境制御機器等の導入を支援 (補助金) 41,500千円 ○但馬牛のゲノム情報を解析し、遺伝的多様性の維持や経済的能力の評価に活用 (委託料等) 24,167千円 | |   |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①スマート農業技術導入面積 (+3,324ha) ②産地・企業連携グループ立ち上げ数 (+15箇所) ③神戸ビーフ供給頭数 (+300頭) ④但馬牛ゲノム情報解析頭数 (+4,950頭) | | 実施体制 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |

事業概要【ポストコロナ社会を切り拓く競争力のある「ひょうごの農」展開プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|--|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 525,852千円 (196,528千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | 農林水産分野 |
| 目的 (効果) | 新型コロナウイルス感染拡大のような予期せぬ外的要因が発生した場合においても、持続的に力強い農業が展開できるよう、安定した販路の確保を第一に、生産力の強化、農地の有効活用促進、担い手の確保等が一体となつた事業展開による本県農業の維持発展を図る。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○県産農産物の安定した販路の拡大と消費拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県認証食品登録飲食店・登録販売店拡大のためのPRの展開や店舗と生産者とのマッチングの実施（補助金）2,267千円 ・アジア、EUでの県産品の輸出促進プロモーションの実施（補助金）12,000千円 ○需要に応じた高品質な農畜産物の安定供給のための生産力強化 <ul style="list-style-type: none"> ・産地の体质強化のための生産管理施設等の導入支援（補助金）12,000千円 ○生産を支える新規就農者の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の先進農家等を中心とした独立就農者への技術指導等、地域ぐるみでの定着支援（補助金）5,395千円 | |  |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①支援事業を通じた新規就農者数 (50歳未満) (+150人) ②担い手への農地集積率 (+12.0%) ③支援事業を通じた兵庫県認証食品增加数 (+60品目) ④異業種連携による新商品開発数 (+30件) | | 実施体制 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |

事業概要【地方回帰の流れ創出とまちの魅力アップによる移住定住促進プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|--|----------------------------|--|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 442,488千円 (156,380千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | 地方への人の流れ分野 |
| 目的 (効果) | コロナ禍による地方回帰の流れを捉え、首都圏等で移住・定住につながる広報や移住相談等を展開するとともに、デジタルを活用したつながりを切り口に、将来の移住・定住につなげる新たな地域創生の推進モデルを構築する。合わせて、実際に訪れたい、住んでみたいと思える魅力あるまちづくりと交通の利便性の向上を推進し、移住者の増加及び定着に向けた相乗効果の発揮を図る。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○人口転出超過の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談・移住フェア等を展開する移住支援拠点（東京・大阪・神戸）の設置・運営（委託料等）50,777千円 ・ひょうごe-県民制度の推進による関係人口の創出（委託料等）40,000千円 ○人を呼び込む魅力あるまちへの再生 <ul style="list-style-type: none"> ・既存ホテル等のバリアフリー改修によるユニバーサル化の支援（補助金）18,000千円 ○交通の利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地方便の展開に向けた新規航空需要の調査・掘り起しそのための但馬空港への臨時チャーター便運行（補助金）10,064千円 | |  |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①移住相談窓口・相談会で相談を受け、県外から移住した人の数 (+250人) ②移住相談件数 (+2,850件) ③「ひょうごe-県民」の登録者数 (+30,000人) | | 実施体制 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |

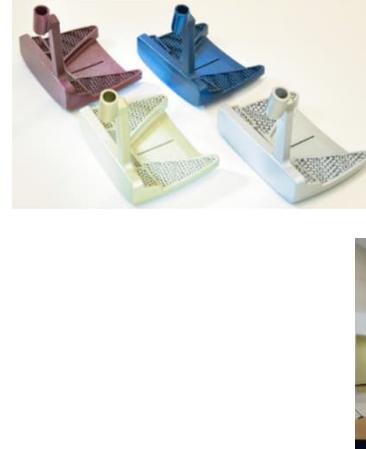
事業概要【スマート兵庫実現プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|--|
| 申請者 | 兵庫県、三木市 | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 338,376千円 (105,498千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | ローカルイノベーション分野 |
| 目的 (効果) | デジタル技術の活用により、県内のどの地域に暮らしても利便性の高い社会サービスが提供され、人口が減少しても活力ある「スマート兵庫」を実現するため、○ローカル5G等のデジタル技術の社会実装、○ICT等により諸課題を解決する「スマートシティ」の取組、○デジタルリテラシーの向上を目指し、高齢者への講習等により安全・安心にデジタルを活用できる環境づくり等を推進する。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○デジタル技術の社会実装の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ分野におけるローカル5G等ICTの活用 ローカル5G等を活用した遠隔競技力分析システム・遠隔観戦システムの実証・実装を行い、ポストコロナ時代の新しいスポーツ指導や楽しみ方の普及を図る (委託料等) 11,867千円 ○スマートシティの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県・市町コンソーシアムにより、令和4年度・5年度の成果を共有し、さらなる横展開に向けた各市町の取組を支援 (委託料等) 16,560千円 ○デジタルリテラシーの向上推進 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者対象のスマホ講習会や基本操作を教えることできる人材養成研修を開催。地域での教え合いの推奨により、地域全体のデジタルリテラシーの向上を図る (委託料等) 3,113千円 | | |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①本事業をとおして構築した官民連携によるデジタル技術 (+45個) ②新たにスマートシティの検討に着手した市町数 (+18市町) ③「デジタルデバイド解消人材の育成数 (+600人) | | 実施体制  <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">デジタルデバイド解消人材養成研修</div> 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。連携する市は市事業を実施する。 |

事業概要【持続可能なひょうごの成長産業育成プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|---|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和4年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R4-R6年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 524,570千円 (181,744千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | ローカルイノベーション分野 |
| 目的 (効果) | <ul style="list-style-type: none"> ・本県産業の強みであるものづくり産業の高付加価値化を図る。 ・航空・宇宙、ロボット等の成長産業の育成を図る。 ・持続可能な社会の実現に資する産業の育成を図る。 ・兵庫産業を支える若手人材等の確保と県内定着を図る。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ・金属素材製造・加工企業が集積した「ひょうごメタルベルト」を中心とする金属新素材開発の普及促進（補助金等）35,405千円 ・成長が見込まれる先端分野の産業創出のため、中小企業が参画した産学官グループによる研究開発を支援（補助金等）29,221千円 ・次世代電池・半導体技術開発拠点推進協議会を設置し、産学官関係機関の取組・成果を共有し、研究開発力の強化を促進（シンポジウム開催費等）2,730千円 ・首都圏の求職者等が県内企業をおためし体験できる機会を創出し、県内企業への就職と定着を支援（委託料等）4,446千円 | |  <p>3D造形技術を中心とした多彩な技術の融合による高コントロール性・軽量・好打感のゴルフパター ヘッドの試作【金属】</p> <p>成長産業育成のための研究開発支援事業採択プロジェクト認定式</p> |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①支援事業を通じた成長産業分野における新商品・サービス開発数 (+ 25個) ②支援事業における協同研究参加企業数 (+ 72団体) ③県の支援によるUJIターン就職者数 (+ 412人) ④古民家改修件数 (+ 30件) | | <p>実施体制</p> <p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。</p> |

事業概要【SDGsを原動力とした産業基盤強化プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|---|
| 申請者 | 兵庫県、神戸市 | 初回採択回 | 令和5年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R5-R7年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 458,214千円 (168,318千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | ローカルイノベーション分野 |
| 目的 (効果) | <ul style="list-style-type: none"> SDGs宣言・認証事業による県内中小企業のSDGsの取組推進 中小企業や産地のSDGsに資する商品開発や販路開拓の支援 SDGs推進のためのDX人材の育成 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <p>・SDGsへの対応が遅れた企業はグリーン調達からの排除など経営上のリスクが高まるなどを踏まえ、宣言・認証制度により県内中小企業の取組みを推進するとともに、宣言内容を広く発信（補助・委託等） 21,464千円</p> <p>・シェアを落としつつある地場産業において、SDGsの取組（SDGsに資する商品開発等）を通じて地場産品の魅力向上を図り、地場産業のブランド価値向上をめざす取組を支援（補助金等） 40,000千円</p> <p>・SDGs推進のためのDX人材の育成 スパコン活用人材の育成（負担金） 20,000千円 マテリアルズ・インフォマティクス人材の育成（委託料等） 8,096千円</p> | | |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | <p>①SDGsの取組が順調に進んでいる県内企業の割合 (+23.40%) ②ひょうごSDGs推進宣言を行った産地数 (+18産地) ③DX導入支援により実装に結びついた件数 (+2件) ④県内に本社を置く企業の海外進出数 (+2社)</p> | | |
| | <p>実施体制</p> | | 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。連携する市は市事業を実施する。 |



【ケミカルシューズ】
(漁網再生生地を利用した靴)



【播州織】
(残糸を再利用した生地)

事業概要【万博開催を契機とした多様な人材による関係人口拡大プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|--|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和5年度第1回申請 |
| 事業計画期間 | R5-R7年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 322,991千円 (113,363千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | 地方への人の流れ分野 |
| 目的 (効果) | コロナ禍で減少した人の交流を回復し、さらに広げていくため、2025大阪・関西万博を絶好の機会とし、ツーリズムのコンテンツ等として地域資源を磨き上げ、地域の魅力を広く発信。また、入国制限が解除され、国内外から万博に人が訪れる情勢を捉え、若者や外国人の就業や起業を促進する体制を整備し、移住・定住につなげていく。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の発掘・コンテンツ化 各地の地域遺産等の情報収集・データベース化 (委託料等) 450千円 地域遺産等のコンテンツ化、情報発信 (委託・補助等) 49,114千円 ・地域資源を活用した体験型ツーリズム創出促進のため、 ツーリズムの企画・実施を支援 (委託・補助等) 24,280千円 ・外国人起業家支援のためのグローバル拠点を整備し、 相談や交流事業の実施を支援 (補助等) 52,634千円 | | |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①来訪者満足度 (+11.9%) ②住んでいる地域で自慢したい地域の宝 (風景や産物、文化など) がある割合 (+15.9%) ③県内大学生の県内就職率 (+3.6%) ④県内外国人労働者数 (+2,942人) | 実施体制 | 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |



事業概要【多自然地域における持続可能な地域づくりプロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|--|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和5年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R5-R7年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 505,886千円 (197,971千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | ローカルイノベーション分野 |
| 目的 (効果) | 人口減少・高齢化の進む多自然地域での持続可能な地域づくりのため、○農業への新規参入や収益向上を促進し、地域の基盤産業の維持を図る、○里山の保全活動を支援し、里山環境の維持を図る、○地域づくりに取り組む市町への支援によりコミュニティの維持発展を図る、○従来の公共交通に代わる新たな交通手段として、高齢者等の生活の足となる自動運転の実装をめざす | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ・多自然地域の産業や生活の基盤である農業人口の減少を防ぐため、企業や都市住民等の新規参入を支援 農業技術や経営ノウハウ習得に向けた支援を実施 (補助金) 7,140千円 ・持続的な農業経営の実現のため、付加価値の高い農産物生産等による収益性の向上を支援 有機農業モデル経営育成への支援等 (補助金等) 17,610千円 ・里山保全のための活動等を行う団体等への支援 (補助金等) 7,981千円 ・地域での生活の維持に必要な新たな交通手段の実証 自動運転の地域実装を目指した実証実験の実施 (委託料等) 70,000千円 | | |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①企業の農業参入数 (+ 60件) ②森林ボランティア団体数 (+ 6団体) ③持続可能な生活圈形成等支援事業を通じて取組を実施した地域数 (+ 37団体) ④住んでいる地域にこれからも住み続けたい割合 (+ 0.7%) | | 実施体制 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |

事業概要【「住む」「働く」「訪れる」@Hyogoプロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|--|----------------------------|---|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和6年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R6-R8年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 436,479千円 (145,493千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | 地方への人の流れ分野 |
| 目的 (効果) | <p>地方移住に関心が高い都市圏居住者に対し、大規模イベントの実施やターゲットの拡大につながる効率的な情報配信などによりUJITURNの促進を図り、社会減から社会増への転換を図る。</p> <p>地域住民等によるビジネス手法を活用した地域課題の解決支援や多様な分野への就業支援により、持続可能な地域づくりと雇用の推進を図る。クルージングMICEやアニメツーリズム等、発想の転換と新たなコンテンツ発掘による持続可能な観光地域づくりを目指す。</p> | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ・移住への関心が高い層への情報発信を強化するため、移住相談だけでなく、就労、就農、県内特産品の販売ブースを含めた単独開催によるフェア開催 (委託料) 20,000千円 ・Webによるターゲティング広告等あらゆるメディア広報媒体を活用した情報発信 (委託料) 15,883千円 ・豊岡復興建築群の魅力を内外に発信し来訪者の増加につなげるためのイベント (委託料等) 650千円 ・兵庫を元気にしているすごい人物等、ふるさとへの誇りや愛着につながる情報を発信 (委託料等) 11,056千円 | |  <p>首都圏で全国規模の移住促進イベント(イメージ)</p> |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | ①移住施策によって県外から転入した人の数 (+1,200人) ②県内大学卒業生の県内企業への就職率 (+4.2%) ③県内観光消費額 (+43,500億円) ④県内観光入込客数 (+900万人) | | 実施体制 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |

事業概要【しごと創出プロジェクト】

推進当初

| | | | |
|--|---|----------------------------|---|
| 申請者 | 兵庫県 | 初回採択回 | 令和6年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R6-R8年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費) | 424,482千円 (141,494千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 (詳細) | ローカルイノベーション分野 |
| 目的 (効果) | <p>若い世代の就業ニーズに応じた産業の創出や、若者にとって魅力を感じられる企業の増加を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 成長産業4分野を重点的に育成し兵庫経済の競争力を高める。 多様な働き方や活躍しやすい環境を整備し若者の定着を図る。 初等教育でのアントプレナーシップ教育を実施し、若者の起業の活発化を図る。 | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <p>○成長産業強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の中小企業を含む产学研官のグループによる産業創出を図るため、产学研官が連携して取り組む研究開発に係る費用を補助 (補助金) 16,000千円 DX導入・現場改善・生産管理システム導入等生産性向上等を支援 (委託料) 59,200千円 <p>○起業創業・雇用活性化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル技術を積極的に活用するビジネスプランへの支援 (補助金) 33,000千円 産地の魅力PR、産地の新商品開発支援 (補助金等 13,000千円) | |  <p>成長産業強化 企業例 ウェラブル感触機器 (株)アワジテック</p>  <p>ものづくり支援センター (生産性向上支援) イメージ ロボットによる検査機器導入</p> |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | <p>①若者(20歳代)の転入超過数 (+4,260人)</p> <p>②成長産業 (環境・水素等新エネルギー、航空・宇宙、スマート・AI・IoT、健康・医療) の企業数 (+21社)</p> <p>③県内生産性向上達成企業の増加数 (+9社)</p> <p>④開業率の全国順位 (+1位)</p> | | <p>実施体制</p> <p>県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。</p> |

事業概要

【交流人口の拡大と先端技術の導入による地域活力UP！住み続けたい兵庫の実現】

推進補正

| | | | |
|--|--|----------|---|
| 申請者 | 兵庫県 | 採択回 | 令和6年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R6年度 | 交付対象事業費 | 167,274千円 |
| 事業タイプ | 地方創生推進タイプ・補正予算分 | 事業分野（詳細） | 観光分野 |
| 目的（効果） | <ul style="list-style-type: none"> ・万博を契機に「ひょうごフィールドパビリオン」を展開 国内外からの誘客による交流人口の拡大、観光消費額の拡大等による持続可能な観光地づくりを図る ・万博に展示予定の先端技術等を地域に導入し、地域経済のイノベーションを図る ・万博に展示予定の先端技術等のものづくり企業等での学びを通じた次世代人材の育成を図る | | |
| 事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費 | <ul style="list-style-type: none"> ○ひょうごフィールドパビリオンへの外国人観光客の受入基盤の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・サイトの改修や多言語ガイドマップの作成等（委託料等）9,415千円 ・プレーヤー研修による地域受入体制の推進 (会場費、講師謝金等) 11,213千円 ○ひょうごフィールドパビリオンの国内外へのプロモーションと情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・海外各国旅行博への出展等（委託料等）11,581千円 ・国内外向けプロモーション動画の作成・発信等（委託料等）16,480千円 ○地域課題解決等のための先端技術等の地域導入に向けた 実証実験の実施(負担金) 1,500千円 ○高校生の取材による先端技術等の発信（委託料等）1,000千円 | | <p>●イメージ図</p> <p style="color: red; text-align: center;">定住・交流人口の増加、持続可能な地域の実現、地域内経済循環の構築を目指す</p> |
| KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値 | <ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+2,460億円) ②県内製造品出荷額の対2019年比増加率 (+5.72%) ③20歳代若者の転入超過数 (+1,500人) | 実施体制 | 県が主体となり、企業等に委託や、市町又は地元事業者等に補助を行うなどにより実施する。 |